



研修医日記

作成者：梅村孝太郎（2年次）

皆さまこんにちは。先月は東通村診療所で地域医療研修をしてきましたので、その報告をさせていただきます。

東通村診療所はむつ病院から近いのですが宿舎に泊めさせていただき、外観から別荘のような場所で初日からウキウキ気分でした。朝は天窓から入る光で自然と目が覚め、日光の大切さを実感し、最近では宿舎のカーテンを開けて寝るようになりました。

診療所での研修は実りあるもので、高血圧や脂質異常症、糖尿病などの疾患をじっくり腰を据えて診ることができとても勉強になりました。また訪問診療でさまざまな患者様のお宅に行き普段どのような場所でどのような生活をされているかを見ることができ、病院へのアクセスが困難な状況での訪問診療の大切さを身をもって知ることができました。

所長の川原田先生や佐々木先生は東通村の人々のことをほとんど把握しており、とても驚かされました。

休日は下北半島の脇野沢や仏ヶ浦など、まだ訪れたことのない場所に行ってみたり下北やむつのことを改めて知ることができました。宿舎の庭？で同じ時期に研修した他病院の先生とバーベキューをしたり非常に充実した毎日でした。

他病院の先生は非常に優秀な先生方でもっと頑張っていけない危機感を覚えさせられました。

残り半年の研修生活ですが、現在は循環器内科の研修で奮闘中です。まだまだわからないことばかりなので将来進む科に生かせる知識を吸収していきたいと思います。



川原田先生に御馳走になった日本で有名なキノコです。充実した毎日でした！

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。